

Ⅲ〔文学部〕履修登録時の留意点

【履修登録時の注意事項】

- ≫ 各個人において、履修登録ができない科目（配当年次が違う、履修条件を満たしていない等）は画面に表示されません。
- ≫ 履修登録数が上限に達した科目は表示されません。
- ≫ 1年間の履修制限単位を超えて登録できません（履修制限外科目あり）。
 - ・ 1～3年生…48単位
 - ・ 4年生…44単位
- ≫ 以下の資格課程科目のうち、卒業単位数に含まない科目は履修制限単位数にも含みません。
 - ・ 教職課程科目
 - ・ 図書館司書課程科目
 - ・ 博物館学芸員課程科目
 - ・ 資格取得に必要な科目

履修科目の注意事項

〔履修条件科目〕

学修ガイドブックの「履修科目の注意事項」から追加・変更した箇所を赤字で記載しています。

外国語科目と他学部開講科目については、別途「履修上限設定科目」をご確認ください。

科 目	開講年次	履 修 条 件
教養科目 ※一部、定員が異なる科目あり		受講人数を教室定員の70%に制限する。
COM室で実施する科目		受講人数を教室定員に制限する。
スポーツ関連科目 (実技および実習)	1	各授業で最大受講人数が決まっています。
人文地理学Ⅰ、Ⅱ	1	受講人数を100人程度に制限する。
人間関係トレーニング入門	1	受講人数を50人程度に制限する。
人間関係トレーニング入門(心理)	1	心理学科のみ。受講人数を60人程度に制限する。
基礎情報処理Ⅰ・Ⅱ(ア)	1	心理学科のみ。受講人数を60人程度に制限する。
久留米・筑後体験演習(a) (b)	1	原則、1年生のみ履修登録可。
応用数的推理	2	数的推理の単位修得者に限る。
応用判断推理	2	判断推理の単位修得者に限る。
大学とキャリア	1	受講人数を120人程度に制限する。1年生のみ履修登録可能(2年生以上は受講不可)

科目	開講年次	履修条件
仕事とキャリア	2	大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかの単位修得者に限る。
インターンシップ	1	原則、4年生は受講不可。受講人数を20人程度に制限する。
キャリア・フィールドワーク	2	原則、4年生は受講不可。受講人数を30人程度に制限する。大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかの単位修得者に限る。
キャリア・プロジェクト	3	原則、4年生は受講不可。受講人数を30人程度に制限する。大学とキャリア、社会とキャリア、インターンシップ、グローバル・キャリアのいずれかの単位修得者に限る。
グローバル・キャリア	1	原則、4年生は受講不可。受講人数を30人程度に制限する。
英語リーディング/ライティングⅢ、Ⅳ	2	英語リーディング/ライティングⅠ、Ⅱの単位修得者またはコア上級受講者・修得者に限る。
教育・学校心理学	2	教育心理学の単位修得者に限る。
フィールドワーク基礎Ⅱ	1	情報社会学科1年生のみ履修登録可。
メディア実習演習B	2	受講人数を20人に制限する。
メディア実習演習C	2	受講人数を15人に制限する。
地理情報システムⅡ(B)	2	地理情報システムⅠ(A)の単位修得者に限る。
英語基礎演習Ⅰ・Ⅱ	2	受講人数を18人程度に制限する。
英語リーディング/ライティングⅠ・Ⅱ	1	受講人数を各クラス25人程度に制限する。
英語オーラルコミュニケーションⅠ・Ⅱ	1	受講人数を各クラス25人程度に制限する。
英語リスニングⅢ・Ⅳ	2	受講人数を各クラス30人程度に制限する。
英語ライティング/リーディング/スピーキングⅢ・Ⅳ	2	受講人数を各クラス20人程度に制限する。
異文化間コミュニケーション論	1	受講人数を60人に制限する。
TOEICⅠ・Ⅱ	1	受講人数を各クラス30人に制限する。
TOEICⅢ・Ⅳ	1	受講人数を各クラス30人に制限する。 TOEIC500点相当以上(スコア証明が必要)あるいは、「TOEICⅠ・Ⅱ」履修済であること。
TOEICⅤ・Ⅵ	1	受講人数を各クラス30人に制限する。 TOEIC600点相当以上(スコア証明が必要)あるいは、「TOEICⅢ・Ⅳ」履修済であること。
イギリス文化Ⅰ	2	受講人数を60人に制限する。
アメリカ文化Ⅰ	2	受講人数を60人に制限する。
英語圏文化Ⅰ・Ⅱ	2	受講人数を各60人に制限する。

科 目	開講 年次	履 修 条 件
英文法論	2	受講人数を30人程度に制限する。
情報英語	2	受講人数を30人に制限する。
児童英語教育	2	受講人数を40人に制限する。
ムービーイングリッシュ	2	受講人数を40人に制限する。
英検・TOEFL 対策Ⅰ・Ⅱ	1	受講人数を各クラス30人に制限する。
(2022年度以前の入学者) 英語ライティングⅤ・Ⅵ	3	受講者を30人程度に制限する。留学準備Ⅲ又は英語ライティングⅢ、Ⅳの単位修得者に限る。
(2022年度以前の入学者) 英語スピーキングⅤ・Ⅵ	3	受講者数を30人程度に制限する。英語スピークン・インタラクション3、4又は英語スピーキングⅢ、Ⅳの単位修得者に限る。
英語音声学(理論)・(実践)	2	スピークン・インタラクション1、2又は3、4、もしくは英語リーディング/リスニング/ライティング/スピーキングⅠ・Ⅱ(2023年度以降は、英語リスニング/スピーキングⅠ・Ⅱの代わりに英語オーラルコミュニケーションⅠ・Ⅱ)の単位修得者に限る。また、英語音声学(実践)は原則、英語音声学(理論)の単位修得者に限る。
英語プレゼンテーションⅠ	3	英語スピークン・インタラクション3、4又は英語スピーキングⅢ、Ⅳの単位修得者に限る。
英語プレゼンテーションⅡ	3	英語スピークン・インタラクション3、4又は英語スピーキングⅢ、Ⅳの単位修得者に限る。
国際文化基礎演習Ⅰ、Ⅱ	2	受講人数を15人程度に制限する。
異文化体験実習Ⅰ	2	受講人数を20人程度に制限する。
日本語表現法Ⅰ・Ⅱ	1	受講人数を各100人に制限する。
日本語教育概論Ⅰ、Ⅱ	1	Ⅰ、Ⅱ同時履修。
ヨーロッパ近現代史Ⅰ・Ⅱ	1	受講人数を50人に制限する。(1年:20名、2年以上:30名)
人文地理学概論Ⅰ・Ⅱ	1	受講人数を各250人に制限する。
現代の精神保健の課題と支援	1	受講人数を50人程度に制限する。
公的扶助論	2	受講人数を63人に制限する。
留学準備Ⅰ、Ⅱ	1	受講者数を25人程度に制限する。
留学準備Ⅲ	2	受講者数を25人程度に制限する。留学準備Ⅰ又は英語ライティングⅠ、Ⅱの単位修得者に限る。
留学準備Ⅳ	2	受講者数を25人程度に制限する。留学準備Ⅱ又は英語リーディングⅠ、Ⅱの単位修得者に限る。
外国史Ⅰ・Ⅱ	2	受講人数を50人程度に制限する。